

## あとがき

本稿を執筆している現在は2014年の暮れです。振り返ると2014年はさまざまなことがありました。科学界では幹細胞研究問題が社会を揺るがせましたが、眼科が社会へ与えた影響の大きさからいえば、コンタクトレンズ問題が一番大きかったのではないかと思います。屈折矯正手術は安全な手術であるにもかかわらず、一部の誤った診療やマスコミの極端な報道により頭打ちです。わが国には多くの近視患者がいますが、若い世代は眼鏡よりもコンタクトレンズによる近視矯正を好みます。またカラーコンタクトレンズによる傷害など、従来は考えられなかった事例も増えています。特に問題なのは、コンタクトレンズをインターネットや路上で購入する人々が非常に増えている点です。正しい装用法を知らないことによる患者が今後爆発的に増える恐れがあります。眼科医はコンタクトレンズについての最新の知識をもつ必要がありますが、今特集はその大きな助けになるでしょう。

もう一つの特集は脈絡膜です。OCTは今まで観察不可能であった脈絡膜を観察可能にしました。糖尿病や黄斑変性など多くの網膜疾患の本態は血管障害であり、脈絡膜にも当然病的変化が起きていると思われていましたが、観察が不可能なために研究は進んでいませんでした。ところが最近は何の専門誌を見ても脈絡膜関連の論文がないものはありません。今まさに発展中の分野であり、本特集はこの分野の理解のために大いに役立つと思われます。

本編集委員を拝命して8年になります。その間、自分の専門領域についてだけでも抗VEGF薬の登場やその治療成績向上などの激変がありました。2015年からは、混合診療などの医療経済的問題も大きくクローズアップされることと思います。これからもタイムリーな話題を提供しますので、本誌が皆様の問題解決の一助になれば幸いです。(坂本泰二)

<b>編集顧問</b>	清水弘一	塚原 勇	馬嶋昭生	増田寛次郎	大野重昭	玉井 信	三宅養三
	西田輝夫	水流忠彦	根木 昭				
<b>編集委員</b>	寺崎浩子	中澤 満	坂本泰二	鈴木康之	下村嘉一	稲谷 大	

臨床眼科 (第69巻 第2号)

2015年2月15日発行 (毎月1回15日発行)

定価: 本体 2,800 円+税

(2015 年年間購読料(増刊号を含む13冊, 送料弊社負担)  
冊子版 40,140 円+税  
冊子+電子版/個人 45,140 円+税  
冊子+電子版/共有 51,200 円+税  
電子版/個人 40,140 円+税 電子版/共有 46,200 円+税

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2015, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- 本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- **JCOPY** <(株)出版者著作権管理機構 委託出版物>  
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (株)出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。
- \*「臨床眼科」は株式会社医学書院の登録商標です。

担当 松井・山本・安部